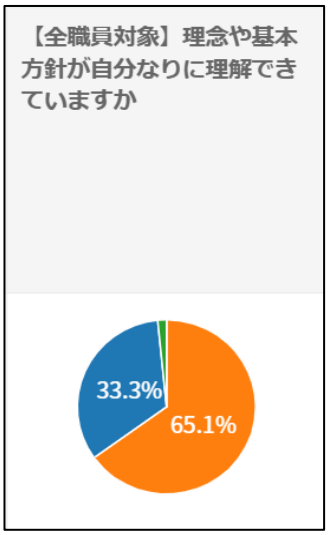
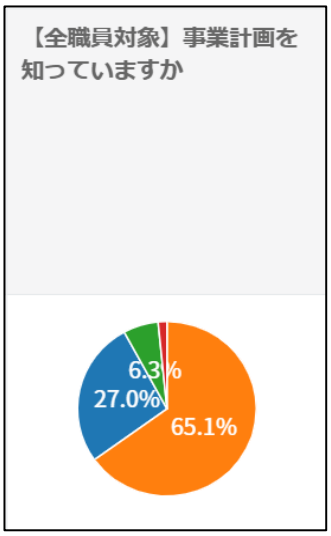
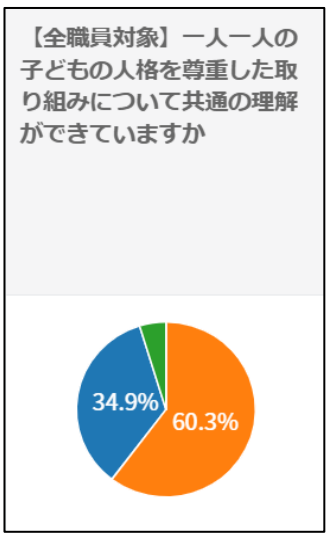
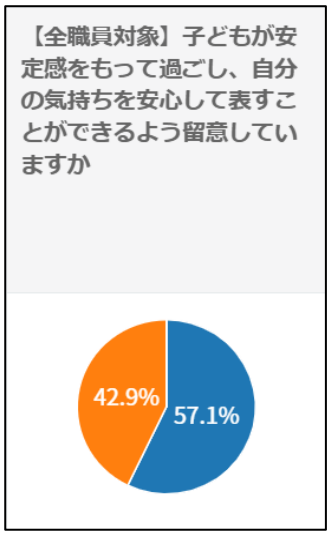
令和7年度職員自己評価結果　　高田保育園

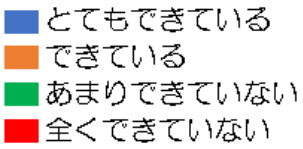
実施期間　2026.4.2～2026.4.12

令和7年度を振り返り自己評価を実施した。
今年度から職種や雇用形態による違いを加味し、質問内容を変更したため、前年度比較はありません。一人ひとりが何故この回答に至ったのかを顧みて、今後の行動や意識の改革へとつなげるようにしていきたい。

			反省と今後の課題
設問１		とてもできている できている あまりできていない 全くできていない	高田保育園らしさの根幹として、今後もしっかりと周知していく。職員の増加に伴い薄れていくことのないようにしたい。
設問2		とてもできている できている あまりできていない 全くできていない	毎年刷新されるものであるため、特に短時間のパート職員への周知が課題である。（毎年、年度初めに全職員に配布している。）より良い周知方法を検討する。
設問３		とてもできている できている あまりできていない 全くできていない	6月の園内研修で、専門の講師を招いてコンプライアンス研修を行った。もっと多くの職員が自信を持って「A」と回答できるようにしたい。

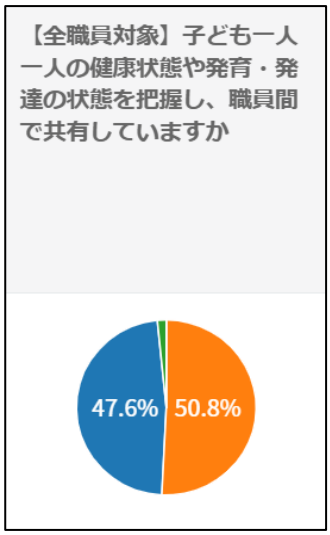
設問４

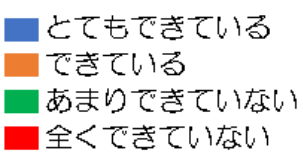




全職員がB以上の回答となった。
引き続き一人ひとりの要求に耳を傾け、受容できる保育環境の持続に努めたい。

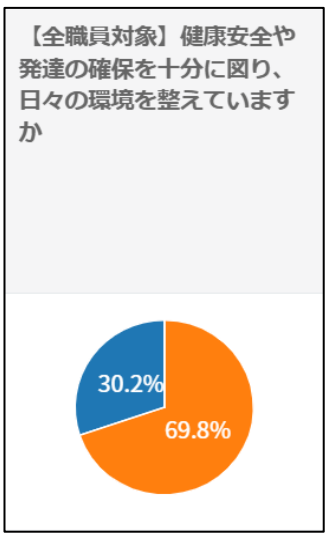
設問５

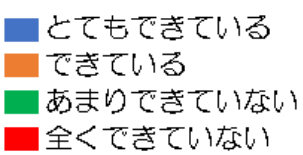




難病やペースメーカー装着等の医療的ケア児が在籍していたため、保育教諭・看護師・調理師間の連携が非常に重要になっていた。
今後も看護師のいる強みを十分に活かしながら、全職員が意識的に共有に取り組めるようにしていきたい。

設問６



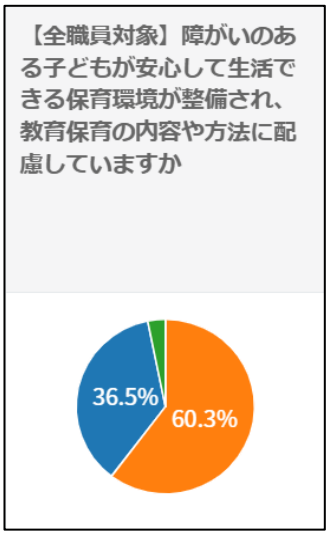


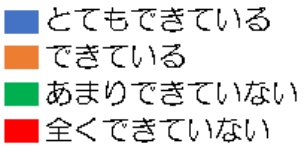
大切な命を預かるという職責の重さについて、主担任や正規職員でなくても、全職員が責任感を持って取り組んでいってほしいところ。次年度は「A」回答が過半数をこえられるようにしたい。

令和7年度職員自己評価結果

反省と今後の課題

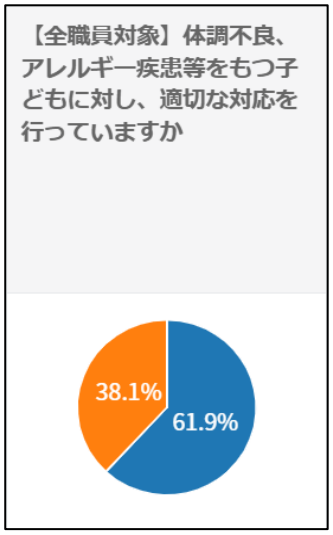
設問7

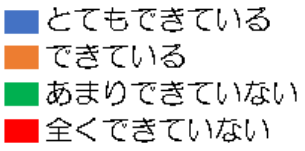




職員一人ひとりが担い手の一員であると認識できるようにしながら、園内療育の活動内容を周知するなどしていく。

設問8

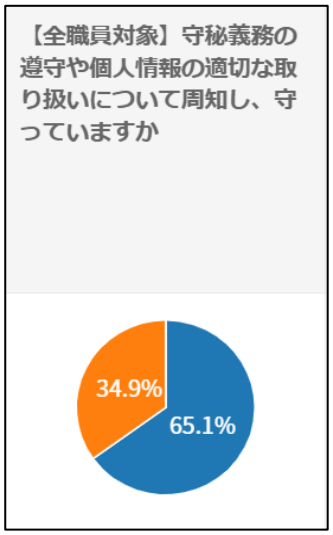


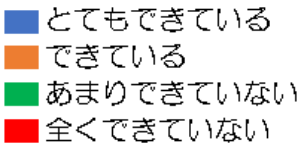


今年度も除去食対応児への誤配などは防げていた。

今後も保護者・担任・給食担当の連携を密にし、二重三重の確認を徹底する。

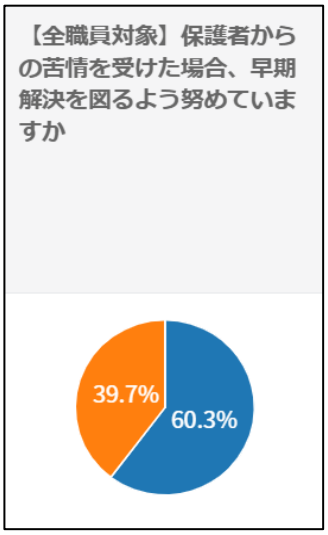
設問9





引き続き利用者や地域社会から信頼されるこども園を目指して取り組んでいく。

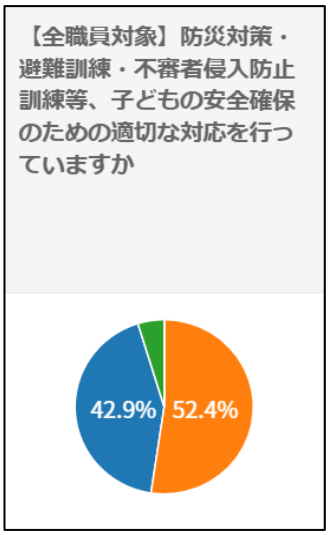
設問10



とてもできている
できている
あまりできていない
全くできていない

引き続き、保護者の就労状況だけでなく家庭の背景も理解しながら、可能な限りの対応を心がける。

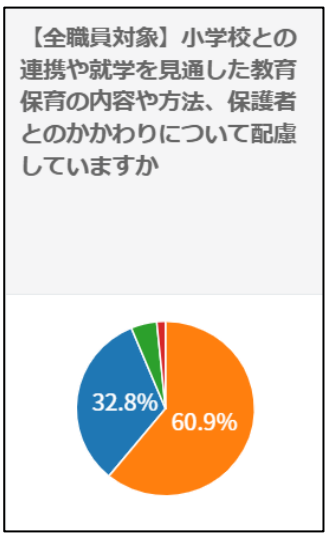
設問11



とてもできている
できている
あまりできていない
全くできていない

今年度も様々なパターンの避難訓練を実施してきたが、不審者侵入など突然の対応が万全とは言えないところもある。
来る5月には、専門の講師を招いて防災研修を行う予定である。

設問12



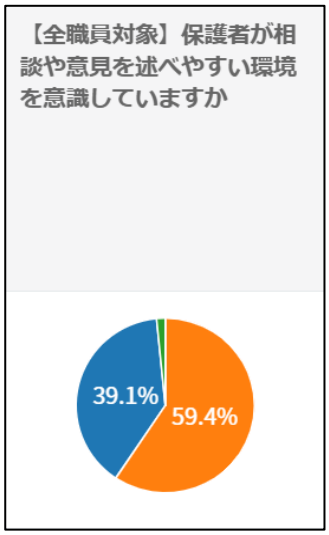
とてもできている
できている
あまりできていない
全くできていない

今後も、就学相談等、園児や保護者が希望を持って入学を迎えられるようにする。
また、年長クラス担任以外の職員にも小学校連携の取り組みについて知らせていきたい。

令和7年度職員自己評価結果

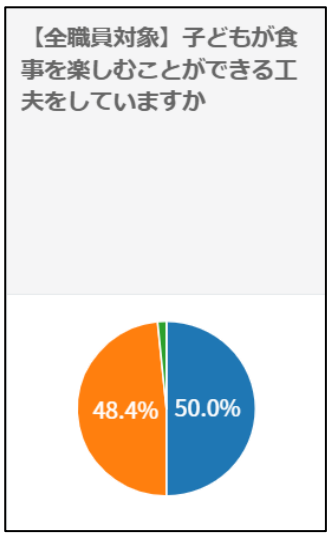
反省と今後の課題

設問13



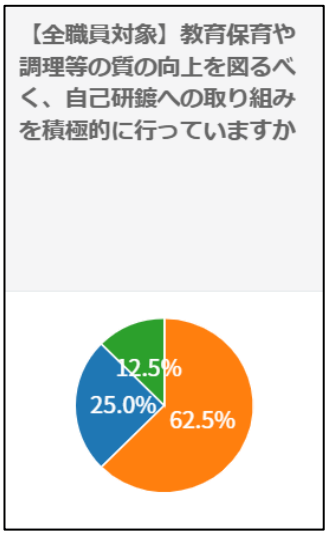
普段から、保護者と何でも話せる関係性を築けるようにする。
職種を超えたすべての職員が、保護者の気持ちに寄り添ったり、子どもの成長を見守ったりしていけるようにしたい。

設問14



ひとくちに“食事を楽しむ”と言っても、個々の偏食の改善等の課題も含まれており、家庭の協力が不可欠。給食だよりを介するなどしながら、保護者と共に様々な工夫を模索していきたい。

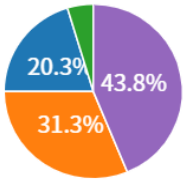
設問15



今年度は園内研修で、コンプライアンス研修に加え、コミュニケーション・マナー研修やディグラム診断を用いた自己啓発も行った。
短時間パート職員への研修実施はハードルが高いが、次年度には防災に関する研修など重要性の高い物を全職員対象としていきたい。

設問16

【書類の作成に携わる職員にお聞きします】指導計画は、乳幼児の心身の発達を踏まえ、入園から修了までの長期的な視野を持って充実した生活が展開できるように配慮し作成していますか

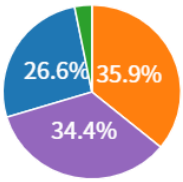


■とてもできている
■できている
■あまりできていない
■全くできていない

ここからは保育教諭に対する、より専門的な設問。円グラフの紫色は「自分は該当しない」を選択した職員。
「C」を選んだ職員が書類の作成に対する意識の改善を図れるよう取り組んでいく。

設問17

【保育教諭にお聞きします】子どもの発達や教育保育について、懇談会などの話し合いの場に加えて、保護者と共通の理解を得るための機会を設けていますか

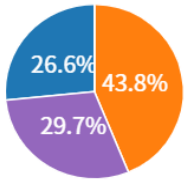


■とてもできている
■できている
■あまりできていない
■全くできていない

「該当しない」が34%もいるはずはないが、雇用形態によっては、連絡帳を書く機会や保護者と接する機会がほとんどない職員が多いのも確か。
この自己評価を通じて、保護者との共通理解の大切さを知ってほしい。

設問18

【保育教諭にお聞きします】入園時期や登園日数の違い、保護者の生活形態を反映した子どもの在園時間の長短を踏まえ、子ども一人一人の状況に応じた工夫を行っていますか



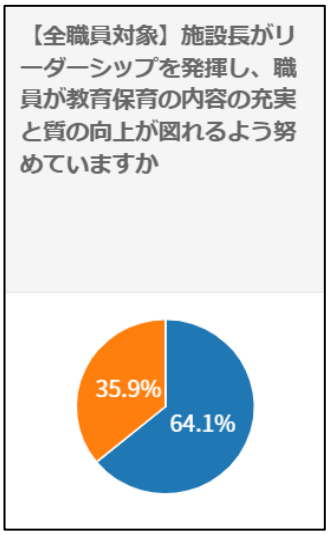
■とてもできている
■できている
■あまりできていない
■全くできていない

園児数の増加に伴い、一人ひとりの子どもといかに丁寧に向き合っていけるかが大きな課題となってくる。
今後も「B」以上の回答を維持していけるようにしたい。

令和７年度職員自己評価結果

反省と今後の課題

設問19



最も評価の高い設問となった。（園長先生いつも本当にありがとうございます。）

一方で、職員一同いつまでも施設長のリーダーシップに甘えている訳にいかないのも事実であるため、サポート体制も含め真剣に協議、検討していく必要がある。

（記述式）

設問20　今年度、特に頑張ったことは何ですか？

設問21　次年度、頑張りたいことは何ですか？

【全職員対象】今年度、特に頑張ったことは何ですか	【全職員対象】次年度、頑張りたいことは何ですか
1年目として子どもや保護者、職員との信頼関係を築くことです。分からないことは積極的に学び、丁寧な挨拶を心がけました。子どもたちが安心して関われるよう笑顔で接し、一人ひとりに寄り添うことを意識しました。	乳児クラスで学んだことを活かしながら、幼児クラスでも子ども一人ひとりの姿をしっかり理解し、成長に合わせた関わりができるようにしたいです。また、幼児ならではの集団活動や生活習慣の援助についても学び、子どもたちが安心して楽しく過ごせるよう頑張りたいです。 ピアノも頑張ります。
子どもたちの気持ちに寄り添いながら安心して過ごせるようにしました。 また、援助の仕方も考え、子どもたちが自分でできることを増やしていけるようにしました。	子ども一人一人の個性を理解し、寄り添いながら安心して過ごせるようにしていきたいです。 また、子どもたちの自分でやりたい気持ちを大切にしながら、主体的に活動できるように頑張りたいです。
不安や課題に向き合いながら学びを重ね、保育者としての基礎力向上に努めました。	職員間の連携を大切にし、日々の保育や一つ一つの行事運営に積極的に関わっていきたいです。
今年度は子どもたちと対等にしっかり向き合うことを意識して頑張りました。子どもの話を聞くだけでも、聞き方、相槌などしっかりと聞き入れ、真っ直ぐに関わることに気をつけました。	次年度では、幼児期の英語教育活動に取り組んでいきたいと思っております。 子どもの発達に合わせながら、これからも活かせる英語を伝えていきたいと思っています。
運動会の踊りだったり、他の行事などでも同じクラスの担任の先生としっかり決めることができた。 保護者対応でも、園生活の様子をしっかりと見ておくことで、丁寧な関わりをすることを意識して頑張った。	0歳児の生活の流れを理解していけるように、周りの先生の動きを見たりわからないことを聞いたりして、自分からも動けるように頑張っていきたい。
子どもたちがやりたいと言った活動をすぐに取り入れ全員で楽しめる活動をたくさん行った。 また、子どもたちが行う製作の準備など率先して行った。	色々なクラスに入るので、そのクラスの先生に合わせて積極的に動けるようにする。
子ども一人一人の気持ちに寄り添った接し方を心がけた。 一日の流れがスムーズに進むよう、事前準備や段取りを意識して取り組んだ。	子ども、保護者の気持ちを大切にしながら務めていきたい。
行事が多いため連携して進めていくために、同学年の職員と話す機会を持ち協力して、子どもたちが楽しく参加できるよう意識して取り組むようにしました。	同じクラスの職員に負担が偏らないようにしたい。周りを見れるように意識して頑張りたいと思う。
日々の保育で子どもたち一人ひとりと向き合って、保育をすることを頑張りました。	幼児さんの保育や教育・行事への取り組みなど色々学んでいきたいです。
すべての行事に対して、全力で取り組みました。	一人ひとりの発達に合わせて丁寧に関わっていきたいです。
日常生活や行事を子どもたちが楽しんで活動できるように心掛けた。また、よい雰囲気のクラスになるように心掛けた。	いい雰囲気のクラスにしたい。子どもたちがのびのびと楽しく過ごせるようにしたいです。そのために私自身も楽しい1年にしたいです。
子どもとの関係性を深めるため、積極的に関わるよう心がけました。	様々な姿を見せる子どもたちと共に遊ぶ中で、音楽の幅を少しずつ広げていけるよう、そして楽しいと感じてもらえるよう、心を込めて関わっていきたいです。
病気や怪我についての学習や、子供たちが安心できる声かけ、環境作り	子供たちの健康や疾病についての学習、理解を深めたいです。

加配児担当であった為、日々の中で担当児にとって過ごしやすく関わった。活動の中で個人的に関わり本児なりに理解を深めていけるよう言葉がけや関わりを工夫した。	産休育休に入らせていただくので、出産育児を頑張ります。
日々の中で自分たちでやりたい！という気持ちが強くあったのでなんでもチャレンジできるようにマット遊びや指先を使った製作，衣服の着脱など楽しんで取り組めるように声掛けをして気持ちを高めていけるように頑張りました。	子どもたちそれぞれの性格をしり遊びの中での声掛けや着脱、食事の援助の仕方など一人ひとりにあった保育をしていきたいと思ってます。
1人ひとりの成長に合わせて関わり方を工夫したり 保育園が楽しいと思って貰えるよう常にどうしたら良いかと考えながら保育ができたこと。 行事も子どもたちと一緒に参加し楽しませて頂きました。	まだまだ子どもたちへの関わり方や援助の仕方、声掛けなど学ぶことがたくさんですので複数担任のいいところを吸収させて頂き、苦手なことにもチャレンジしていきたいです。 今年度もよろしくお願い致します。
子ども達一人一人に寄り添いながら、クラス全体で保育を行えるように意識しました。	仕事と家庭との両立を図り、クラス全体で楽しく保育を行いたい。また子ども達一人一人の気持ちに寄り添いながら丁寧に関わっていきたいです。
言葉がなかなか聞き取れない加配対象児の気持ちを汲み取れるよう努力した。	各クラスで柔軟に動けるよう努める。
環境美化	引き続き、環境美化に努めます
給食を楽しんで食べてもらえる様、美味しく、食べやすい形状で提供する。 回数は減ったが、給食だよりを作成し、少しだも食への関心を持ってもらえる様努めました。	今までと変わらず、給食が好きになってもらえる様、調理員間で連携し、美味しい給食を提供します。
明るく元気に楽しく保育を行う。	個々の成長にあった声かけや保育を心がけたい。 障害児保育の知識を増やしたい。
・幼児クラスへの接続を意識しながら２歳児クラスの運営をすること。 ・行事等において、自らの強み（IT作業、音楽編集、動画編集、制作・工作、等）を活かして役割を遂行したこと。	・一人ひとりの成長と向き合い、それらを適時支えながら、生活習慣の確立や排泄の自立を目指し、楽しく明るい雰囲気のなかで安心感をもって過ごすことのできるクラス運営をする。 ・引き続き、自己の強みを活かした役割を遂行しながら、効率化を意識し、より良い方法を考えながらブラッシュアップしていく。 ・後進の育成に関してできることを模索し、行動する。
子ども達一人一人に寄り添いしっかりと関わることができた。またクラスのサポート役として、雑務や遅れている子のサポートなど行うことができた。	子ども達一人一人に寄り添い愛情を持って関わること。またクラスの先生方と情報共有しながら雰囲気の良いクラス作りをしていきたい。
クラスの職員同士での報連相や情報共有を大切にし、子どもたちにとっても保護者の方々にとっても、安心感を持てる場所となるように心がけました。	言葉遣いや所作などに気をつけて、丁寧な保育を心がけたいです。また、クラスや同じ学年の職員としっかりと連携をとり、怪我やトラブルを未然に防いでいけるようにしたいです。
まわりを見て自分にできることを考えながら、その時々の状況に応じて柔軟に行動することを意識しました。	これまで曖昧だった自分の役割を改めて見つめ直し、子ども一人ひとりの成長を支えつつ、保護者やチームのサポートにも主体的に関われるように努力したいです。

入らせて頂くお部屋の先生方が保育しやすいよう、また、子どもたちが安心して生活できるよう、周りを見て動いたり、保育環境を整えられるよう、意識して動くよう心がけました。 子どもへの対応に悩んだり、何を優先して動いたらよいか悩んだ際は、お部屋の先生方に聞きながら動くようにしました。	設問20の解答と重複してしまいますが、引き続き、子どもたちが安心して生活できるよう、また、先生方が保育しやすいよう、先生方や子どもたちとコミュニケーションをとりながら、生活の流れを意識して、一日一日を大切に過ごしたいと考えています。
就学に向けて、それぞれの特質に合わせたアプローチの仕方を意識するように心がけました。 あとは、初めて年長の主担任を経験する職員が、主体的にこの仕事に向き合い、達成感を味わえるようなサポートを頑張ったつもりです。	昨年度と同様、若手職員の育成を心がけたい。それに加えて、もう少し園長先生のサポートも頑張れるといいなぁと思います。
各クラスの担任保育士がスムーズに保育ができるように、連携を取りながら子どもたちと関わるようにしていました	どのクラスからも必要とされるようなフリー保育士でありたいと思います 今年度もよろしくお願いいたします
元気に明るく過ごせるよう日々楽しく保育を行なっていきました！ 色々なことに挑戦して、元気に発表会もがんばりました！ 1人ひとりに寄り添った保育が出来るよう常に職員間であったことなど共有しました。	持ち上がりとなるので、さらに出来ることを増やすべく1人ひとりのペースも見ながら色々なことに挑戦していきたいです！ クラス目標の元気はつらつ??ハッスルカバーなクラスにしていきたいです！
・子ども一人ひとりの思いを受け止めながら、信頼関係を築き、安心して自己表現できるように関わるようにした。	・次年度も子ども一人ひとりの思いや成長に寄り添った保育を行なっていきたい。また、自分でやってみようとする気持ちや言葉で思いを伝える力を育てられるよう、適切な援助と関わりを心がけたい。
臨機応変を基本としてクラスの先生が求めている事を察して行動する事を常に心がけるようにした。	自分自身の昨年度の反省も踏まえた上で、今年度も臨機応変に行動できるよう気を配り、子どもたちが日々怪我のないように過ごせるよう努めたい。
病後児保育を利用される人が安心して利用してもらえるように遊びの内容を考え、環境を整えたりした。また初めて利用する子が少しでも不安が緩和できるように言葉がけは特に気をつけるように配慮した。	引き続き病後児保育士として利用される人が安心してまた利用したいと思えるように努めていきたいと思います。 また病後児がない日は保育園でのフリー保育士として各クラスの１日の流れを把握し、子どもたちと怪我なく安全に配慮しながら過ごしていきたいです。
先生達の補助になれるように、フリーの仕事を覚え、先生達が仕事をスムーズに進められるように務めた。 子ども達に覚えてもらう為、積極的に関わりを持った	担任の先生という意識を持ち、担任としての動き、1日の流れ、子どもとの関わり、保護者との関わりなどを先輩の先生からしっかり学び、吸収したい
子供たちが安心して生活できるように関わった。保護者の方に安心して頂ける保育(関わり)をしました。	保護者の方が安心して預けて頂けるよう、子供達が安心して生活できるように頑張ります。
子どもたちの小さな変化や成長に気づけるよう努めた。その子に合った支援方法を考えながら、安心して生活できるよう関わった。	子ども一人ひとりの発達や気持ちに寄り添い、安心して過ごせる環境づくりを行う。主体的に遊びや活動に取り組めるような関わりを大切にする。
1人ひとりに声をかけること。	質問されたら、なるべくきちんとした答えが言えるようにする。
正規の先生方が子どもの側にいられるように活動準備片付け、掃除等を率先してすることをこころがけました。	今年度はフリーなので、色々なクラスの流れを早く覚えてスムーズに動けるように頑張りたいと思います。
子どもたちが安心して過ごせるように保育をすること。	保護者と子どもに寄り添うこと。
子どもたち一人一人の良さが出せる場を作り、アピールする場をもたせる事が出来るよう努力した。	自分自身が健康で穏やかにいられるよう努力したい。それが良い保育を行うことに直結すると思います。
安全面に気をつけて提供した	安全面に気をつけて、美味しい給食を提供する

子供たち一人一人としっかり向き合う。 特に同じクラス担任と小さなことでも声を掛けて伝えていく。	新しいクラスでもしっかりと声を掛け連携し、自分の意見も伝え、相手の意見も聞きながら進めて行けるようにしたい。
笑顔になる食事を提供する。	その子に合った食事の提供すること。
今年度は初めてのフリーでしたので、全クラスの子どもの名前と顔の掌握に時間がかかりました。しかし、全クラス入れるおかげでたくさんのお子さんと接する事ができるので、良かったです。 担任によってクラスの雰囲気も変わるので、クラスに応じての関わり、対応など気を使いました。	今年度も、穏やかに楽しく、子どもや職員の方々と関われるように頑張ります。
担任保育士達としっかり連携し、クラス運営がスムーズに進むようサポート役として力を発揮できるよう努力した。	子供達一人ひとりに安心感を与えられるよう 落ち着いた丁寧な関わりを大切にしたい。
加配対象児が楽しくのびのび生活できるようにサポートする事	クラス全体を見て動く事 保護者の方との信頼関係づくり
忙しくても安全と衛生を意識しながら、落ち着いてていねいに作業することを心がけました。	毎日安心で安全な給食の提供を継続して心がける。 給食チーム一丸となって取り組めるように日々の情報共有や問題点、反省点などを話し合える環境を作る。
今年度は、年長児の加配対象児担当として、一人ひとりの特性に寄り添いながら、小学校への進級を見据えた支援に力を入れました。 日々の関わりの中で安心して過ごせる環境づくりや、見通しを持てる声かけを意識し、「できた」という経験を積み重ねられるよう努めました。	今年度は４歳児の加配対象児を担当します。 他の先生方と連携を取りながら、その子の良いところに目を向け、一つでも多くの強みを伸ばしていけるような関わりを大切にし、日々の保育に取り組んでいきたいと思います。
保護者に自分から声をかけ、短い時間でも話するよう心がけた	・保護者への声がけ
限られた人数､時間の制限の中で、出来る限りミス無く、丁寧にを心がけた	今以上に作業をこなすのは難しいですが、もう少し気を付けていたら防げた事､気付けた事を無くすように努力する
・子ども一人ひとりの特性に合わせた保育 ・複数担任、同年齢クラスの連携	初めて保育園に子どもを預けることが不安に繋がらないよう、保護者との信頼関係に努める。 引き続き、複数担任の連携、指導。
一人ひとりの個性を大切に、その子らしくのびのび表現できるように関わってきた。 また友達の気持ちにも気付けるようなハート（気持ち）道徳のお話の時間を大切にしてきた。	主担任を支えながらクラス運営がスムーズに運べるようにしていきたい。また担任間で意見を出し合えるような雰囲気を大切にし情報共有に気を付けていきたい。
入らせてもらったクラスの流れを壊さないように気をつけること	保護者を待つ時間を不安なく楽しく過ごせるようにする
すみません?恥ずかしい事ですが、特に頑張った！という事が思いあたりません クラスの先生達ができるだけ余裕をもって保育に当たれるよう職員配置を考えたり、シフト管理をしたり、行事の事など、要領が悪く日々の業務に追われてしまい、目標にしていた職場環境の改善もできませんでした。	みんなで気遣いながら 気持ち良く働ける職場環境を作れるよう、気づいた事や、他の職員からあがってきた声にすぐに対応したいです。

・子どもがのびのび過ごせ、保護者が安心して預けられる雰囲気作り ・職員間の風通しの良いチームワーク作り	昨年度同様に頑張りたいと思います
保護者の抱えている悩みや不安に寄り添って思いを受け止め、十分に会話をすることで頼関係を築いていき、保護者が安心したり前向きな気持ちになれるよう心がけた。	今年度同様に、子どもたち一人ひとりの興味・関心に合わせて、集中したり楽しみながら取り組める内容を考えていくと共に、自分でできた！という達成感や自言に繋げていけるよう関わっていきたいです。
乳児クラスならではの環境、安全面などを心がけました。	フリーとして、その日のクラスで柔軟に動けるようにしたいと思います。
特に無し	いろいろなクラスの子どもの名前と顔を、なるべく覚えられるようにしたいと思う。
年度末まで子育て支援に携わらせてもらっていた。保護者の話に耳を傾け、分かる範囲で答えたり、自分なりに寄り添いながら過ごしてきた。保護者や子供たちが笑顔で帰って行ってもらえるように！を1番大切にしてきた。	次年度はまた保育の方に戻るので、子どもの気持ちに寄り添い、丁寧に関わっていくことを大切にしていきたい。
いろいろなクラスに入らせてもらってますが、各クラスのやり方の違いに戸惑う事もあり、このクラスはどうだったっけ？と思う所もありましたが、楽しく仕事をさせてもらいました。	担任のサポートとして　一人ひとりの成長を認め、個々にゆったりとかかわりをもちたい。
個人差に応じた対応を心がけました 個々の発達を考え、怪我がないように配慮しました	各クラスの状況に応じて臨機応変に動けるよう努めます
加配の子どもには出来る限り理解して接する様に心がけました。	今年度に引き続きの心がけと、延長の子ども達が 不安にならない様、楽しく遊べるように工夫してしていきたいです。
午前の姿や体調等、子供の様子について共有し 把握する様に努めた。 また、健康と安全が確保できる様に物品の衛生的な取り扱いや、感染症対策に気を配った	各クラスの先生方と連携を取りながら、子供が安心して過ごせる様に愛情を持って接していきたいと思います。
主担任のサポートをして、子ども達が楽しく園での活動、生活が出来るように努めた。 毎日の出勤ではないため…私が休みの日の様子を聞いたり、また子ども達の事で気づいたこと、気になった事等を話し合い、保育士間で、子ども達への指導の仕方、接し方について共通の理解や意識がもてるように努めた。	主担任の活動、保育がスムーズにすすめられるようにサポートしたいと思う。 クラスの担任同士、同じ保育指導目標を意識し、子ども達が楽しく安全に活動、生活できる環境を整える事が出来るように努めたいと思う。